

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

文化通心

2006
春

3月1日発行(季刊)



高松国際ピアノコンクールいよいよ開催

4年の準備を経て、いよいよ第1回のコンクール開催が実現することとなった
「ともに夢を とともに感動を」世界から集うピアニスト達の緊張が伝わる
香川の地元財界から発した今回のコンクールの成果に大いに期待したい

特別寄稿 「音楽の都・高松」を世界へ発信

好評連載 Oh! 茶Gal! / 喫茶居

3月から5月までの茶華道・イベント情報を掲載

49

発行・財団法人中條文化振興財団
〒760-0017 高松市番町2丁目1番12号
TEL.(087) 826-3355 FAX.(087) 826-2212

茶室 美藻庵・晴松亭の10年

設立者の中條晴夫の遺志により始まりました茶室を中心とした文化振興の活動も10年ひとくぎりです。スタートラインに立ったという感があります。讃岐の茶室として多くの方々には認知して頂き、様々な工夫でご利用頂き、活動の実績や方向性も少し見えてきたのではないかと思います。日本の心、讃岐の心は伝統文化の中に残されており、今後世界に向うためにも改めて学ぶべき内容が多いのではないかと思います。

今後とも微力ながらそうした文化の拠点となりますよう皆様のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。



茶室竣工10周年を機に、

ますますのご発展を

香川県知事 真鍋武紀

茶室「美藻庵」「晴松亭」が、竣工10周年を迎えられましたことを、お慶びいたします。

中條文化振興財団には、ふるさと香川の文化の継承と創造に多大のご貢献をされ

ており、深く敬意を表します。

故中條晴夫様の文化振興を願う尊いご遺志によって建設された茶室は、月釜や喫茶室の開催など、流派や世代を超えて多くの方々に利用され、まさに、一期一会の交流拠点となっており、誠に喜ばしい限りであります。

私も訪れるたびに、我が国が誇る総芸芸術ともいえる茶道の奥深い精神に触れながら、心癒される貴重なひとときを過ごすことができ、大変ありがたく思っております。

今後とも、「美藻庵」「晴松亭」が、茶の湯はもとより、様々な文化活動の拠りどころとして、大勢の皆様が親しまれるとともに、中條文化振興財団のますますのご発展をお祈り致します。

茶の愉しみに感謝しつつ

高松市長 増田昌三

中條文化振興財団の茶室が、高松の「茶の湯」文化の活動拠点として親しまれるようになってから、早いもので10周年を迎えられましたこと、誠にめでたうございます。

茶室に招かれていつも思うのは、美しい日本の四季を見事に表現した道具類と、行き届いたおもてなしの素晴らしさです。財団での茶会にも、幾度か足を運ばせていただきましたが、非常に印象に残る席がございました。



春爛漫の茶席から、一度席を立ち、戻って食事の席。床の間に左近さん（松平頼該）の絵が掛かっておりました。春霞の瀬戸内の海で今まさに桜鯛を釣り上げた光景の絵を見ながら、場を象徴して飾る楽しさを実感するとともに、膳の鯛尽くしに、茶の世界の深さと自由さを観たような気がいたしました。

財団の茶室の用途は、「茶の湯」だけに限らず、さまざまな文化活動にも利用できるとお聞きしています。日本古来の和建築が創り出す「やわらかで暖かい空間」が、新しい高松の文化を生み出す殿堂として広く利用され、ますます発展されることをお祈りします。

祝・茶会活動十周年

茶道石州流琴松会理事 野田弘之

中條文化振興財団の茶室活動は茶会（お茶事）を伝統的な本来の姿で実践する場として貴重である。高松は城下町で古くから茶道の盛んな土地柄である。戦後はしばらくして大寄せ茶会が始められ、だんだん盛んになって薄茶のみの大寄せ茶会が多くなり、茶会といえは薄茶の大寄せ茶会を連想し、それが茶会と思う人が増えるように思われる。このまま流れてゆくと大衆茶会のみ流行かと危惧する声が聞かれています。

茶会の本来はお茶事であり、待合→懷石→中立ち→濃茶→中立ち→薄茶の作法を経て和敬清寂を体得する交歓である。ここにおいて中條財団の茶室活動の大きな意義がある。

創始者の中條晴夫氏や財団の茶の湯に寄せる思いは私たちの想像を超えるものと考えられる。衣、食、住の総合芸術といわれる、むつかしい茶道文化の振興に真正面から取り組み、高松市街の便利な場所、伝統的、本格的な茶室、露地などの設備を完備し、月釜や季節の釜によって希望の時期にお茶事が楽しめる。なお特記すべきは『月に一度の喫茶室』では、誰でも自由に茶室を通り、躊躇い口から茶室に入り、お点前を拝見しながら濃茶、薄茶や煎茶などを気軽に経験でき親しむことができる。これは大変に得難いことで、茶道の深化と普及に大きく貢献されている。今後の活動が楽しみである。

十年間のお礼

晴友会会員 国安達子

中條文化振興財団のお茶室が十歳になられた「おめでとう」のお祝いと、「いつも楽しませてもらってありがとうございます」のお礼を述べさせていただきます。

月釜茶会がご縁で友の会「晴友会」に入会し、以後、いろいろな行事のご案内を

いただいて旅行に皆様と一緒したり、「月に一度の喫茶室」にも度々お邪魔するようになりました。

その度に、季節を氣遣ったお茶室、緑の木陰で蹲（つくばい）の水が光る露地、畳廊下の広々としたお座敷、現代風に腰掛式の立札席、また、履物や手荷物の収納に便利な設備、茶事の裏方に欠かせない台所やお水屋までもを探検して、建物自体も楽しんでいきます。

もちろん、濃茶、薄茶、煎茶をはじめ、コーヒー、紅茶、中国茶、ハーブティーなど、あらゆるお茶がそろい、それぞれに菓子が添えられ、予約すればお昼も用意してもらえ、親切でありがたい日です。一日喫茶室の日のお茶室は、訪れる人たちにとって町なかの癒し空間でもあります。

建物も庭に十年を経て、歳月が育んだ美しさを発揮する時期かと思えます。これからも、どうぞよろしく願います。



リレートーク

サヌキから世界へ

高松市芸術団体協議会 会長
中條文化振興財団 評議員

石井 瑠璃子



昔から芸どころサヌキとして知られているこの地。そこへ時代の進歩で洋楽が浮上ってきて、これが又、今や全国第二のピアノの普及率だし、声楽は「声楽王国の香川」といわれる程の進歩をとげています。誇らしいではありませんか！

芸術の道に和も洋も無いと思います。

昔は情操教育としてのいわゆる御稽古事として習い事を始めて、それが趣味で終る人もあり、その中の一つに魅せられて追究し芸の道に進んだものです。私も明治生まれの母の選んだ日舞と洋楽の道を与えられ、結果的に洋楽を選び現在まで来ました。今の時代と違うのは、この道が収入につながるものだと考えた事もなく、ただひたすら好きな音楽にとりこになつておりました。今更の如く、そうさせてくれた両親や亡き主人に感謝の氣持でいっぱいです。

ただ残念な事に、昔から「礼に始まり礼に終る」といわれていた心が見失われて来ている昨今です。ガマンのできないう子、根気のない子、すぐ「切れる」の年齢が、年々低下していくのは、私達大人の責任だと思います。今一度、情

操教育と家庭内の和を見直していただきたいと願うものです。

今や、この小さな日本国のその中の小さな香川、高松が、世界に向けて発信し、世界中、日本中が注目しているコンクールが開催されます。欧州では、昔から経済と文化のつながりを強調されています。

この度、地元香川の財界の方が、瀬戸の都の発展と、若い人達が夢と希望を持って、世界にハバタイて欲しいとの願いを込めて、立ちあがって下さり、実現となったことは、本当に大きな喜びです。この地で暮らす皆さん達も、このご好意に對し力を合わせて、このコンクールを成功裡に終らせようではありませんか。

事ここに到り一言。

サヌキの猿根性とか出る釘は打たれる等の不名誉な言葉は返上していただくではありませんか。学バツなんて小さな事にこだわっている場合でしょうか。

サヌキ人よ。ひとつになつて瀬戸の都の名をあげ、世界に向けて胸を張るチャンスです。世界中から、人々に来ていただきますしょう。

「音楽の都・高松」を

世界へ発信

春の訪れとともに四国初の国際音楽イベント「第一回高松国際ピアノコンクール（TIPC）」（三月十八日～二十六日）がいよいよスタートします。世界各国のピアニストたちがサンポートホール高松に集い、熱い競演を繰り広げます。

●四国初・四国発の国際音楽コンクール

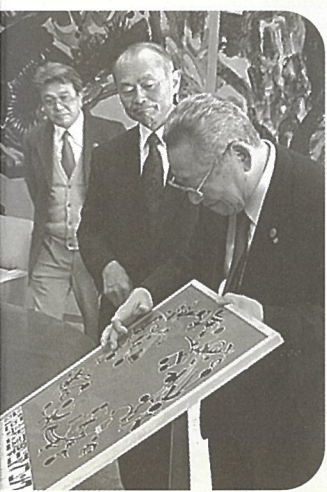
二〇〇四年五月、グランドオープンしたサンポート高松で世界的な芸術イベントを行い、文化の香り豊かな香川・高松を世界に発信したい。また、音大進学の人口比率が全国トップクラス、人口あたりのピアノ台数が全国二位の普及など、音楽への関心が高い香川県で、世界の優れた音楽家と触れ合う場を設けることにより、音楽を愛する若者を始め多くの青少年に、自己の成長に向けた「夢」と「目標」を持たせる機会を与えたい、との考えから地元経済界を中心に委員会を組織し、県・市・企業・県民市民のいわば「オール香川」で準備を進めてきたものが実を結びうとしていきます。

●他にはない特徴あるコンクール

出場者は、国内外から応募のあった三百六名の中からテープなどの予備審査により選ばれた、十七の国と地域の六十八名です。当初、一次審査出場者は約五十名の予定でしたが、優秀な演奏が多く、これ以上絞りきれないレベルの高さでした。第一回目にしてこれほどの応募者数とハイレベルな出場者が多く集まった理由は、本コンクールの大きな特徴として、優勝者にはヨーロッパの著名オーケストラとの共演や、著名ホールでのリサイタルの場が六箇所以上と他の音楽コンクールになり副賞を用意していることです。また、国際的な音楽プロダクションの関係者を招き、優勝者以外の本選出場者にも世界に

羽ばたくチャンスを提供します。

さらに、国際的なコンクールが成功するポイントとは、風光明媚なところで美味しいものがあること、このサンポートホール高松は、世界に誇れる瀬戸内の景色を望めると審査員の先生方にもお墨付きをいただきました。このように「高松国際ピアノコンクール」は、香川・高松独自のスタイルを取り入れ四年毎に開催することで、「音楽の都・高松」を世界に発信してまいります。



財団行事予定

（三月～五月）

三月

◆月釜のご案内「雑遊び」

「寒さ厳しい今年は殊のほか、春の訪れが心待ちたれます。水ぬるみ、一年中で最も草木が「いやいやいよいよ生い茂る」季節の弥生三月。春を感じながら「雑遊び」はいかがでしょう。

今回は、主客ともに、心遊べるお茶会になったらいなと思っています。楽茶倶楽部から届いたメッセージです。「灯りをつけましょぼんぼりに」とこたわって、席はいつもより遅くなっています。心華やぐ一時をお楽しみください。

記

とき 平成十八年三月十九日（日）

処 美藻庵・晴松亭（当財団茶室）

席主 楽茶倶楽部

茶席 点心席 内裏

濃茶席 三人官女

薄茶席 五人囃子

会費 八千円

席ご案内 点心席、濃茶席、薄茶席の三席
入席時間ご案内

- 第一席 十時
- 第二席 十時五十分
- 第三席 十一時四十分
- 第四席 十二時三十分
- 第五席 十三時二十分
- 第六席 十四時十分
- 第七席 十五時
- 第八席 十五時五十分

各席二時間三十分を予定

四月

◆財団茶室竣工十周年記念茶会

とき 平成十八年四月十六日（日）

処 当財団茶室・栗林公園

今春財団では十年を一区切りとして記念講演会と茶会を開くことになりました

Oh! 茶Gai!

その 26



今回は高松市内の会社にお勤めの宮崎昌子さんです。優しそうに見えますが、中学の頃から始めたテニスは今でも続けているスポーツ系だそうです。

お茶を始めたのは大学2年生の時、お花に興味があったので、一緒に始めたのがきっかけです。お茶を習い始めて感じたことは「人の気持ちを思いやることの大切さ」だとか。お茶席には独特の世界観があり、同じ空間で一緒にお茶をいただく人の気持ちが一つになるような暖かい茶事を学んでいきたいそうです。それに日常では味わえない五感や季節感を味わえることも大好きだそうです。

喫茶居 (二十六)

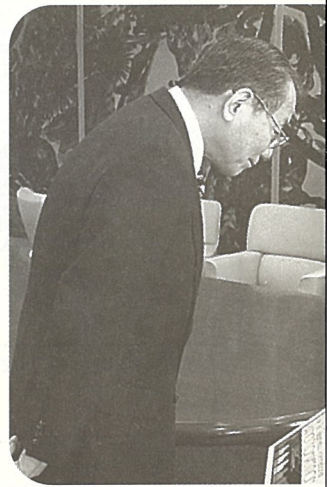
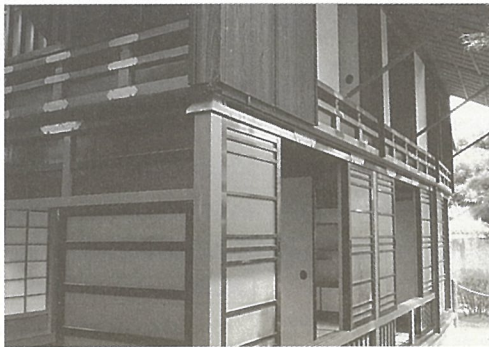
「屋形船の茶室」

宇多津町を流れる大東川河口の西光寺境内には、江戸時代の参勤交代にも使用したという殿様の屋形船を茶室にした「船屋形茶室」があります。秋の彼岸会に一般公開されると聞いて出かけました。

本堂の阿弥陀さまにお参りして、庭木の緑の海に漕ぎ出した華やかな茶室に近付きました。覆いの側板が蟬の羽根のように広がっていて、防水や防腐用に塗った赤や黒の漆の色が華やかに際立ち、欄干には金色の飾り細工が精緻に光っています。

内部は障子を透かして穏やかな秋の陽が忍び込む小さな部屋が二つ。床の間や書院棚が整い、海に浮かべたお船でお茶を一服との趣向は、古くから瀬戸内海交通の要衝として栄えた讃岐ならではのおもてなし。

急な階段を上がった二階の部屋で、涼やかにわたる秋風に騒ぐ楓の葉すれの音を波音に見立てて、幻のお茶を一服いただきました。



サポートスタッフで参加

第一次審査で六十八名から第二次審査に進むのは二十五名です。第三次審査では十二名が、本選六名がTIPCオーケストラとの協奏曲で競いあいます。

通過できなかった方々を暖かくホームステイで迎えていただく方や、観光案内などのサポートスタッフも募集しております。ピアノがなくても大丈夫です。ぜひ、ピアノストたちに讃岐を楽しんで帰っていただきたいと思しますのでみなさまのご協力をお待ちしております。

記念すべき第一回目をお見逃し無く!

● 第一次審査三月十八日(土)、十九日(日)

● 第二次審査三月二十日(月)、二十一日(火)

● 第三次審査三月二十四日(金)

本選 三月二十六日(日)

サンポートホール高松 大ホール

● お問い合わせ先

高松国際ピアノコンクール事務局

〇八七—八四—三九三六

HTTP://www.tipc.jp

した。詳細は本紙八ページのご案内をご覧ください。

五月

◆ 五月月釜「客(まろうど) 茶会」

「二葉一茶のもてなしとお凌ぎの点心に讃岐の歴史エピソードをこめて、四国新聞に連載された「客たち」から前回の雷(菅原道真)に続いて第二弾天狗(崇徳上皇)を偲ぶ茶会です。椅子席をご用意しましたのでお気軽にお出かけお出かけください」席主妹尾共子氏から届いたご案内に心意気を感じます。お誘いあわせてご御参会下さいませ。

記

とき 平成十八年五月十四日(日)

処 薄茶席 財団立礼席

席主 点心席 晴松亭

妹尾共子

会費 三千円

入席時間ご案内

第一席 九時三十分、第二席 十時三十分、

第三席 十一時三十分、第四席 十二時三十分、

第五席 十三時三十分、第六席 十四時三十分、

第七席 十五時三十分、

各席一時間三十分を予定

◆ 懷石講座 三友居 山本勝先生

四月四日(火) 午前十一時・午後三時

◆ 和菓子講座 高橋初乃先生

三月四月五月共に第二金曜日 午前十時、

月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

◆ 南方録を読み解く 伏見章先生

三月四月五月共に第四火曜日 午後二時三十分

「月に一度の喫茶室」以外は予約が必要ですが、お申し込み、お問い合わせは、

当財団事務局まで(水曜日休館)

高松市番町二丁目一一二

☎(087)826・3355

茶 華 道 ガ イ ド

池坊高松支部 ☎(087)889-1169

4/5~6 (前期)・8~9 (後期)
第41回 香川いけばな連盟展
席主：池坊、一生流、嵯峨御流、草月流
高松市美術館 前売券400円 当日券500円
(前期)9:30~19:00 (後期)9:30~17:00

勸小原流高松支部 ☎(087)833-9274

3/12 (財)小原流高松支部主催講習会
いざと云う時のために覚えておこう!!
「一日救急講座」高松市総合体育館第2武道場
700円 9:30~13:00

表千家同門会香川県支部 ☎(087)874-0458

3/6 春季いけばな展と茶会
席主：表千家同門会香川県支部
高松天満屋7階催場 500円 10:00~17:00
3/18 玉椿象谷忌茶会 席主：土井宗美
玉藻公園披露場 1000円 9:00~15:30
5/14 表千家四季茶会 席主：小早川宗和
本覚寺別院 500円 9:00~15:00

華道一生流 ☎(087)821-4347

5/28 鬼子母神尊夏祭茶会 一生流いけばな奉納
席主：一生流委 担当 石州流高松会
本覚寺別院 500円 9:00~15:30

華道一正流 ☎(0877)23-4972

3/1~6 春季いけばな展と茶会 高松市茶華道協会
高松天満屋 前売400円 当日500円
10:00~19:30 (3・6日)10:00~17:00
3/3~6 (3・4日)前期 (5・6日)後期
香川県華道選抜秀作展 香川県華道協会
香川県文化会館 前売600円 当日700円
3日 10:00~18:30 4~6日 9:00~16:00

琴平月釜茶道会 ☎(0877)58-9551

3/12 松尾寺月釜 席主：宮休庵 田中美代子
松尾寺 500円 9:00~15:00
4/9 松尾寺月釜 席主：表千家流 長谷川千代子
松尾寺 500円 9:00~15:00
5/14 松尾寺月釜 席主：表千家流 武川和枝
松尾寺 500円 9:00~15:00

茶道裏千家淡交会香川支部 ☎(0877)46-1899

3/5 坂出分会月釜 席主：北地社中
道中宗俊 大塚貴代子
勤労福祉センター 500円 9:30~14:00
3/5 善琴分会月釜 席主：香州会
善通寺樟蔭軒 500円 9:00~14:00
3/12 香川支部利休忌 席主：坂出分会
坂出ふれあい会館 2000円 10:00~14:00
3/26 観音寺分会月釜 席主：大西宗喜
観音寺勤く婦人の家 500円 12:00~15:30

3/26 多度津分会月釜 席主：合田宗芳
多度津共同福祉施設 500円 13:00~15:00
4/16 善通寺献茶 席主：善通寺分会
総本山善通寺 500円 10:00~15:00
4/29 瀬戸大橋展望茶会 席主：坂出分会B班
瀬戸大橋記念公園 300円 10:00~15:00
坂出分会月釜 席主：宮本宗公
5/3 勤労福祉センター 500円 9:30~14:00
5/4 お城祭り協賛茶会(丸亀) 席主：塩崎宗貴
丸亀生涯学習センター 500円 9:30~15:00
5/7 観音寺分会月釜 席主：大西宗喜
勤く婦人の家 500円 12:00~15:30
5/7 善琴分会月釜 席主：山下宗澄
善通寺樟蔭軒 500円 9:00~14:00

茶道裏千家淡交会高松支部 ☎(087)865-7150

3/5 淡交会高松支部月釜 席主：松野宗敏
天神会館 600円 9:00~16:00
4/2 淡交会高松支部月釜
席主：村尾宗淑 横山宗留
天神会館 600円 9:00~16:00
5/7 淡交会高松支部月釜 席主：長尾宗美
天神会館 600円 9:00~16:00
3/5 春季いけばな展と茶会 (3/1~6迄)
席主：裏千家 塩崎宗代
高松天満屋 500円 10:00~17:00

茶道裏千家淡交会栗林青年部 ☎090-8285-9502

5/28 栗林青年部茶会
OB濃茶席 手づくり点心席 青年部立礼席
席主：栗林青年部 中條財団
2000円 9:00~時間予約制

石州流讃岐清水派石州会 ☎(087)898-6569

3/3 春季いけばな展と茶会 席主：石州会
高松天満屋 500円 10:00~17:00
3/12 西徳寺月釜 (東讃茶道懇話会)
席主：石川宗純
池戸西徳寺 400円 9:00~16:00
4/16 きりしま茶会 席主：三魂会
屋島神社 500円 9:00~15:00
4/23 創立69周年記念茶会
席主：安部宗野 和敬有志
玉藻公園披露場 1100円 9:00~15:00
5/5 西徳寺月釜 (東讃茶道懇話会)
席主：児玉宗秀
池戸西徳寺 400円 9:00~16:00

高松商工会議所女性会 ☎(087)825-3511

3/3 おひなまつり茶会 席主：高松商工会議所女性会
中條文化振興財団茶室 3500円
午前の部9:00~12:00
午後の部12:00~15:00

勸使河原和風会 ☎(0875)25-3473

3/3~6 香川県華道選抜秀作展
香川県文化会館 前売600円 当日700円
3日 10:00~18:30 4~6日 9:00~16:00

東讃茶道懇話会 ☎(087)898-0391

3/12 東讃茶道懇話会月釜
席主：石州流 石川綾子
池戸西徳寺 400円 9:00~16:00
4/16 東讃茶道懇話会月釜
席主：表千家流 萌生会
池戸西徳寺 400円 9:00~16:00
5/5 東讃茶道懇話会月釜
席主：石州流 児玉 秀
池戸西徳寺 400円 9:00~16:00

嵯峨御流華道東四国地区連絡協議会 ☎(087)822-1070

3/18 シンポジウムニッポンノケシキin東四国
基調講演 真板昭夫
テキスト解説「景色いけ」デモンストレーション
特別講演 妹尾共子
香川県県民ホール 有料 11:00~15:30

武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

3/5 香川官休会月釜 席主：嶺松会
本覚寺 500円 9:00~15:00
3/19 玉椿象谷忌茶会 席主：在松会
披露場 1000円 9:00~15:30
4/2 香川官休会月釜 席主：原 美恵子
本覚寺 500円 9:00~15:00
4/9 香川官休会茶会 席主：香川官休会
披露場 1200円 9:00~15:00
5/7 香川官休会月釜 席主：井上玲子
本覚寺 500円 9:00~15:00
5/21 栗林ライオンズ茶会 席主：香川官休会
堀月亭 1000円 9:00~15:00

茶の湯をさらに楽しむ会

●初心者対象の茶事体験講座●

本格的な正午の茶事を官休庵家元教授芳野宗匠に
解説をしていただきながら体験していただく画期
的な講座です。

日 時 3月26日(日)のそれぞれ午前11時より
27日(月)

場 所 財団茶室 美藻庵 晴松亭
参加費 1万円

茶事は迎え付け、炭点前、懐石、中立ち、濃茶席、
薄茶席と通常約4時間かかりますが、今回は解説を
しながらですので5時間くらいを予定しています。
1席12名様。当日は15分前にご来館下さい。
懐石料理にはお酒も出ますので出来るだけ車での
ご来館は避けてください。

お申し込みは090-6888-70091 中條まで

次の期間(6月1日から8月末日)の情報を5月10日までにお知らせ下さい。

上記予定は変更する場合があります。

善通寺創建1200年祭

総本山善通寺 ☎(0877)62-0111

<関連行事>

3/1~12/31 セツ所めぐり (71番礼所~77番礼所) 7:00~
4/22~ 四国八十八ヶ所お砂路み 遍照閣1階 9:00~
4/29 善通寺薪能 金堂前特設能舞台 入場料未定 18:00~
4/29~5/19 チベット密教砂マンドラ チベット僧による薬師曼荼羅の制作一
遍照閣1階 9:00~
4/29~5/31 特別護摩祈禱 護摩堂 11:00~
4/29~6/15 御影堂奥殿秘仏本尊・瞬目大師像 特別御開帳 御影堂 9:00~
4/29~6/15 五重塔特別公開(初層・第二層) 五重塔 9:00~
4/29~12/31 善通寺諸堂めぐり 7:00~
5/20~21 チベット密教結縁灌頂 遍照閣1階 20日 10:00~・21日 13:00~
<展覧会>
4/22~30 日中友好書法100人展 遍照閣2階
4/22~5/28 創建1200年記念「空海誕生の地 善通寺」展 香川県歴史博物館
4/29~6/15 「密教のほとけ 一曼荼羅・仏像・仏画」展 善通寺宝物館 9:00~
5/3~6/15 「大西忠夫展漆芸展 一四国八十八ヶ所霊場」 遍照閣2階 9:00~
<シンポジウム・講演会>
4/30 シンポジウム「弘法大師と真言密教の世界」 善通寺市民会館ホール 13:30~
5/7 早坂晩講演会および和楽坊「雀のお宿」 遍照閣2階
5/14 講演会「人の救いについて」立松和平 遍照閣2階

善通寺市商工観光課 ☎(0877)63-6315

<展覧会>

5/27~6/4 名刀剣特別展 善通寺市美術館
<シンポジウム・講演会>
4/15 講演会「うどんの歴史と食文化」北川博敏 善通寺市市民会館
5/26 講演会「こんびら街道歴史探訪」童門冬二 遍照閣2階
<その他 協賛イベント>
4/29 森林浴ヨーガを楽しむ集い(日本ヨーガ道友協会)
香色山ミニ88ヶ所
4/29 国史跡有岡古墳群一斉公開 王墓山古墳など3古墳
3/21 市内5ヶ所めぐり 市内72番礼所~76番礼所
5/3~7 ちびっこ1200年祭 善通寺東院
5月上旬 創建1200年記念 獅子舞大会 善通寺東院
5月上旬 ライトアップ 五重塔・南大門点灯式
5/13 とさ琵琶コンサート 善通寺東院
5/20~21 フラワー&ガーデンフェスタ2006 市内片原町児童公園ほか
5/20~21 オープンガーデンめぐり 市内園芸家宅
5/20~28 ナイトガーデン 市内片原町児童公園
5/20~6/15 フラワーロード・イルミネーション 駅前~南大門
5/28 西讃文化協会芸能発表会 善通寺東院

イベントガイド

香川県民ホール ☎(087)823-3131

<アクトホール>

- 3/2 スロバキア国立スルグ 民族音楽舞踊公演 18:30〜●
- 3/11 コレグウム・ムジウム 高松特別演奏会 18:30〜●
- 3/12 帰ってきたジ・アマデウス 18:30〜●
- 3/18 第6回アミーチュムサシノ演奏会 14:00〜●
- 3/18 泉 菜緒子・石田留美 ジョイント ピアノコンサート 18:30〜●
- 3/19 KJO合奏コース公開レッスン&基礎コース発表会 13:30〜■
- 3/21 シャンソン教室第10回発表会 14:00〜■
- 3/23 香川県立高松桜井高等学校吹奏楽部 第9回定期演奏会 18:30〜★
- 3/24 あんさんぶっかけ・さぬき座 旗揚げコンサート 19:00〜●
- 3/25 香川中央高等学校吹奏楽部 第8回定期演奏会 18:00〜■
- 3/26 第19回国分寺中学校吹奏楽部定期演奏会 リトルスターコンサート 13:30〜■
- 4/1 遠藤 教&安友孝宣 ジョイントリサイタル 14:00〜●
- 4/16 日本舞踊「喜風会」 10:00〜●

<グランドホール>

- 3/9 明治大学マンドリン倶楽部演奏会 (高校生以下無料) 18:00〜●
- 3/11 大正琴の祭典・感動の花束 第10回四国大会 10:00〜■
- 3/18 いけばな嵯峨御流「日本をいける」プロジェクト「シンボジウム ニッポンノケシキin東四国」 11:00〜■
- 3/26 高松西高吹奏楽部 第18回定期演奏会 18:00〜★
- 4/23 高松ウインドシンフォニー第22回定期演奏会 14:00〜●

香川県文化会館 ☎(087) 831-1806

- 3/3〜6 第40回香川県華道選抜秀作展 3日 10:00〜・4〜6日 9:00〜●

オリフホール ☎(087)861-0467

- 3/19 劇団空想力学 第12回公演 「法王庁の遊技法」 14:00〜・18:00〜●
- 4/22 「PE'Z」ライブ 19:00〜●

ミューズホール ☎(087)833-0013・0014

- 3/19 「東京打撃団」高松公演第1部 和太鼓ワークショップ「ミニ打撃塾」 14:00〜●
- 第2部「東京打撃団」和太鼓コンサート 17:30〜●
- 3/21 香川県教育会館・ミューズホール20周年記念 第10回ミューズホール「春の音楽祭」 13:30〜■

高松市教育委員会文化振興課 ☎(087)839-2636

- 3/25 新高松市合併記念文化講演会in国分寺 講師：早坂 暁 高松市国分寺会館 (旧国分寺町女性会館) 2階大会議室 13:30〜★

(財)高松市文化芸術財団 ☎(087)825-5010

- 3/12 モーツァルト生誕250周年記念 奥村愛with 瀬戸フィルハーモニー交響楽団オーケストラ公演 サンポートホール高松3F 大ホール 14:00〜●
- 4/21 レクチャーコンサート 中国琵琶・アジアの音色 〜シズカ楊静&三木椋〜 サンポートホール高松4F 第1小ホール 19:00〜●
- 5/31 新高松市誕生記念 野村万作・萬斎狂言公演「小傘」「舟渡蟹」 サンポートホール高松3F 大ホール 19:00〜●

高松市生涯学習センター ☎(087)811-6222

- 2/19〜3/3 まなびCAN・ひな祭り 生涯学習センター 市民ギャラリー 9:00〜■
- 3/2・9・16 遊友塾事業「子育て・孫育て・言いたい放題」 生涯学習センター 大研修室 視聴覚室 10:00〜●
- 3/4 遊友塾事業「地上デジタル放送の楽しみ方」 生涯学習センター 視聴覚室 13:30〜■
- 3/11・12 子どもいけばな教室 ―ジュニアもいけばな! (春の花編) 公開教室・作品展 生涯学習センター 交流サロン (公開教室) 11日 13:30〜■ (いけばな展) 11日 15:30〜・12日 9:00〜■
- 3/25 子ども教室「金太郎人形の貯金箱作り教室」 生涯学習センター 実習室 10:00〜●

高松市美術館 ☎(087)823-1711

- 2/24〜3/26 菊醬 磯井正美展 9:00〜●
- 4/28〜6/11 エルミターージュ美術館秘蔵 エミール・ガレとドーム兄弟展 9:00〜●
- 1/21〜3/26 第5期常設展 ①ヨーロッパの日本人画家たち ②菊醬の美 9:00〜●

香川県歴史博物館 ☎(087)822-0247

- 3/25〜4/16 テーマ展 はかる〜くらしの中の単位・計測〜 9:00〜●
- 4/22〜5/28 特別展 創建1200年 空海誕生の地 普通寺 9:00〜●
- 5/13 歴史講演会「空海と善通寺」(仮) 講師：頼富本宏 13:30〜■

高松市歴史資料館 ☎(087) 861-4520

- 3/24〜4/2 収蔵品展「桃太郎展」 サンクリスタル高松4F特別展示室 9:00〜●
- 4/8〜5/7 収蔵品展「新たに仲間になりました(仮称)」 サンクリスタル高松4F特別展示室 9:00〜●

菊池寛記念館 ☎(087) 861-4502

- 2/22〜3/19 '06コレクション展 菊池寛記念館研究閲覧室 9:00〜■
- 3/18 菊池寛記念館文芸講座 「アメリカンヒロインの物語ることとは?」 サンクリスタル高松3階第1集會室 13:30〜■

玉藻公園 ☎(087) 851-1521

- 3/4 マイシアターまつり 披露閣
- 3/18・19 第23回香川の漆器まつり 披露閣
- 3/25 四国子供囲碁まつり 披露閣
- 5/5 玉藻公園一般開放記念・無料開放

高松天満屋5階美術画廊 ☎(087)812-7548

- 3/7〜13 第23回日本伝統工芸漆器展 10:00〜■
- 3/28〜4/3 第5回横山尚人ガラスデコール展 10:00〜■
- 4/18〜24 還暦記念 虫明焼 黒井千左展 10:00〜■
- 5/23〜29 HOU KOU 宮廻正明日本画展 10:00〜■

土庄町文化協会 ☎(0879)62-7013

- 3/5 第23回 土庄町芸能まつり 土庄町立中央公民館 12:30〜■

ギャラリーen ☎(087)851-3711

- 3/3〜10 薄井ゆかり 裂き織りバッグ展 10:00〜■
- 5/23〜29 真木千秋染織展 10:00〜■

ギャラリーアコスタージュ ☎(087)841-8200

- 3/1〜26 イシイアッコ銅版画展 10:00〜■
- 4/1〜23 俳句結社「扇」13周年記念展示会 10:00〜■
- 5/1〜28 それぞれの春「所蔵展」 10:00〜■

ヨンデンスラザ高松 ☎(087)851-3863

- 3/1〜9 スケッチとパステル画展 (四国新聞文化教室メンバー) 「会員約17名によるスケッチ等約25点の展示」
- 3/14〜19 香川の風景画展 (香川の風景を描く会) 「会員30名による県内の風景画30点の展示」
- 3/21〜26 「第6回」2006年選抜写真展 (カルチャー写真クラブ) 「会員31名による写真約36点の展示」
- 3/28〜31 二番丁公民館同好会展 「会員30名によるハガキ絵、ちぎり絵、水墨画30点の展示」

ストーンミュージアム(月曜日休館) ☎(087)871-2200

- 3/31〜4/23 小島 功「美女と遊ぶ」展 9:00〜●
- 4/28〜6/30 ストーンミュージアム石の彫刻展2006 9:00〜●

とらまるパベットランド ☎(0879)25-0055

- 3/1〜5 「ぶんぶく茶がま」他 人形芝居くりちゃん 1〜3日 10:30〜・4〜5日 13:30〜●
- 3/8〜12 「どうして、ぞうさんの足はながいの」 「ゆらゆらばしのうで」人形劇団クラルテ 8〜10日 10:30〜・11〜12日 13:30〜●
- 3/18〜19/21 「いけつちゃ いくなっちゃ」他 とらまる人形劇団 13:30〜●
- 3/25〜4/2 春休みとらまるパベットフェスタ 「おしょうさんばくのなまえは?」他 人形劇団コロン 13:30〜●
- 3/26 「マリオネットの小さな作品集」他 人形劇団コロン 13:30〜●
- 3/28〜29 「ぬればやまのちいさなにんじゃ」他 人形芝居くりちゃん 13:30〜●
- 3/30〜31 「さんまいのふだ」他 よろず劇場とんがらし 13:30〜●

- 4/1〜2 「天狗と彦六」人形劇団ばんび 13:30〜●
- 4/8〜9・15〜16・22〜23 「いけつちゃ いくなっちゃ」他 とらまる人形劇団 13:30〜●

- 4/26〜30 「古今東西おはなしぞろぞろ」 影あそび劇団ジョイホナ

- 26〜28日 10:30〜・29〜30日 13:30〜●
- 5/3〜7 「みのむし日替り劇場」 糸あやつり人形劇団みのむし 13:30〜●
- 5/10〜14 人形芝居「3つのねがい」人形劇団くぐつ 10〜12日 10:30〜・13〜14日 13:30〜●
- 5/17〜21 グリムより「あかずきん」他 人形劇・童心座 17〜19日 10:30〜・20〜21日 13:30〜●
- 5/24〜28 「天狗と彦六」人形劇団ばんび 24〜26日 10:30〜・27〜28日 13:30〜●

坂出市教育委員会 ☎(0877)44-5026

- 5/14 万葉茶会 坂出市万葉会館 10:00〜●

坂出市民ホール ☎(0877)45-1505

- 3/26 都美弥会 日舞発表会 13:00〜■
- 5/28 カップ座 人形劇公演 14:00〜●
- 5/29 ソロプチスト坂出20周年記念コンサート 時間・入場料未定

丸亀市文化協会 ☎(0877)24-8822

- 5/3〜4 お城まつり協賛 丸亀市民展覧会 丸亀市民会館他 9:00〜■

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎(0877) 24-7755

- 3/12〜5/7 ドイツ写真の現在一かわりゆく「現実」と向かいあうために 10:00〜●

丸亀市民会館 ☎(0877)23-4141

- 3/12 第6回 讃岐まんのう太鼓定期公演 大ホール 13:30〜●
- 3/25 丸亀高校吹奏楽部第24回定期演奏会 大ホール 18:00〜■
- 3/26 丸亀市少年少女合唱団 ~第4回定期コンサート~ 大ホール 14:00〜●
- 4/1 三光会コンサート 大ホール 時間・入場料未定
- 4/30 第23回島田創作舞踊研究所 丸亀合同発表会 大ホール 13:00〜●
- 5/3 第35回日本の太鼓まつり 大ホール 17:00〜★
- 5/14 劇団カッパ座丸亀公演 大ホール 13:30〜●
- 5/28 加納洋ジャズ&ポップスの世界 大ホール 18:30〜●

あーとらんど ギャラリー ☎(0877)24-0927

- 3/9〜23 用と美の茶道具展 11:00〜■
- 3/25〜4/16 岡田真宏展 11:00〜■
- 4/6〜20 横キヨヒデ展 11:00〜■
- 4/22〜5/14 中山ダイスケ展 11:00〜■
- 5/4〜28 浅原千代治吹きガラス展 (賛助出品：関正和) 11:00〜■
- 5/27〜6/18 塚塚裕尚展 11:00〜■

灸まん美術館 ☎(0877) 75-3000

- 2/24〜3/3 第2回 秋山一水 水墨画展 9:00〜■
- 3/4〜7 あかね保育園園児作品展 9:00〜■
- 3/10〜14 安倍耕治うるし展 9:00〜■
- 3/17〜21 創作型染・竹本和子展 9:00〜■
- 3/24〜28 峰 十三・秋山蓮心 讃州 普通人形展 9:00〜■
- 3/31〜4/4 尾崎政則ペン画展 9:00〜■
- 4/7〜11 同郷三人展 (油絵・アクリル・水彩画) 9:00〜■
- 4/14〜18 書・藤田陸子展 9:00〜■
- 4/21〜25 瀧川無中 木彫展 9:00〜■
- 4/28〜5/2 花アトリエ展 9:00〜■
- 5/3〜9 パステル画展 9:00〜■
- 5/12〜16 熊谷 昇 作陶展 9:00〜■
- 5/19〜23 竹内紘三 あかり展 9:00〜■
- 5/26〜30 鈴木 博 木工展 9:00〜■

多度津町民会館 ☎(0877)33-3330

- 4/17 C.W ニコロ 講演会 多度津町民会館 時間・入場料未定
- 4/23 第41回 多度津芸能発表会 多度津町民会館 10:00〜■

観音寺市民会館 ☎(0875)23-3939

- 3/5 第17回 大正琴演奏会 11:00〜●
- 3/12 第19回 みとよ民謡民舞まつり 12:00〜●

善通寺市教育委員会 ☎(0877)63-6328

- 3/1〜 善通寺創建1200年祭 (6頁参照)

平成十八年四月十六日開催決定

財団茶室竣工十周年記念茶会のご案内

財団の茶室美藻庵・晴松亭の活動も早十年。高松藩松平家ゆかりの武者小路千家官休庵家元を始め、地元各流派の皆様に席披露の釜をかけて頂きましたのも、昨日の事のように思い出します。この間、茶室を中心とした文化振興活動は試行錯誤の連続で、流派を越えた交流や、財団の茶室の構成を生かした茶事への回帰の提案、またそれに近い月釜の実施を通じて多くの皆様に茶の湯の楽しみをご理解頂く努力を続けてまいりました。これらは活動の主旨にご理解とご賛同下さいました多くの茶人のご協力を頂いて実現したことで、日本の代表的な伝統文化である茶の湯の可能性を予感する経験でもありました。

さて、今度、財団では昨年の大茶会に続きまして、左記のような記念茶会を企画致しました。栗林公園と財団の茶室に於て官休庵家元の講演会を始め、梅澤記念館・表千家・裏千家の濃茶席と地元丸亀を中心に活動される安部流の家元の煎茶席。本格的な懷石講座で大好評の京都三友居による点心席や、財団茶の湯委員会による野立席等、高松の春の一日を茶の湯三昧でお楽しみ頂く楽しい企画です。ぜひ皆様ご参加下さい。

記

記念講演会

日時 平成十八年四月十六日(日曜日) 十一時・十四時

場所 栗林公園 掬月亭 初庭観

講師 武者小路千家家元 千 宗守 不徹斎宗匠

演題 「讃岐と木守」

記念茶会

日時 平成十八年四月十六日(日曜日) 九時〜十五時

茶席

濃茶席 栗林公園 掬月亭

梅澤記念館 梅澤信子館長(武者小路千家理事)

濃茶席 財団美藻庵 晴松亭

表千家 木村哲郎宗匠

濃茶席 栗林公園 日暮亭

裏千家 安部正宗宗匠

煎茶席 栗林公園 花園亭

安部流家元 坂本大定宗匠

薄茶席 栗林公園 講武榭広場

財団 茶の湯委員

点心席 栗林公園 商工奨励館及び庭

京都 三友居

一、記念講演会は各時間百五十名で区切らせて頂きます

一、財団と栗林公園はバスでつなぎます

一、席券は講演会 濃茶席二席(三席の内よりお選び下さい)

煎茶席 野立席

点心席及び公園の入場券がセットになっております

一、会費は一万五千元です(先着五百名様)

お支払いにつきましては 席券の発送の時に郵便振込用紙

を同封させて頂きますので お近くの郵便局よりお振込下

さい

一、お申し込みはファックスでも受付ます

一、キャンセルは受付ませんのでご了承下さい

お申込は 中條文化振興財団事務局 高松市番町二丁目一番十二号

電話 (〇八七) 八二六―三三五五

FAX (〇八七) 八二六―二二二二

編集後記

このところ冬将軍がつぎつぎと日本列島にやってきて、各地に風雪の被害をもたらしている。そのうえ、インフルエンザの流行の心配もあり、受験を控えている方々はいへんでしょうが、体調に気をつけて実力を発揮し、明るい春を迎えてほしいものです。

さて、高松ではこの三月、はじめてピアノの国際コンクールが行なわれ、二十六日が本選となっています。これもある意味では受験と同じと考えられるのではないのでしょうか。自己管理能力・集中力・表現力など、最終選考となる本選の演奏で評価を受けて賞が決められるからです。

滞在条件や練習条件などが参加者に等しく整えられ、実り多いコンクールとなるよう願っています。そして、讃岐の文化の一端でもふれていただき、またいつの日かこの地を訪れて下さるようにとの思いをふくらませているのです。

「声・情報お寄せください」

〒760-0017 高松市番町二丁目一―一二

(財)中條文化振興財団編集部

TEL(087)8269・3355

FAX(087)8269・2212

info@chujo-zaidan.or.jp

財団友の会「晴友会」の更新を三月中にお願い致します。(平成18年4月1日〜平成19年3月31日まで)
同封の郵便局の振替用紙にて年会費三千元をお振込み下さい。(但し平成17年12月以降に入会の方は除く)